



月の輪小だより

4月号

滑川町立月の輪小学校
令和6年4月8日発行

4月

【学校教育目標】

- やさしい子
- かしこい子
- たくましい子



お子様のご入学 ご進級 おめでとうございます

校長 榎本 敦司

春の日差しが、本日の出会いを祝福するかのようです。子供たちも入学・進級を待ちわび、今日の日を迎えることができました。私たち教職員も本日の出会いを心待ちにしていました。

創立15年目となる本校は、新たに99名の新入生を迎え、全校児童639名（25学級）で、令和6年度をスタートすることができました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。

本日登校してきた子供たちの表情からは新年度に向けての期待や意欲を感じることができました。その様な子供たちの思いに答えていけるように私たち教職員も、新たな出会いとともに意欲に燃えています。

ここ数年は、新型コロナウイルスの感染状況によって、学校の行事等が大きく左右されることが続いておりましたが、昨年度は、学校生活においても以前の生活スタイルが戻ってきています。保護者の皆様方には日頃よりご協力いただいておりますことに感謝申し上げますとともに、子供たちの健康と安全を第一に考え教育活動に取り組んでまいります。子供たちの人生に豊かな実りをもたらすために、本年度も保護者・地域の皆様方の深いご理解と温かいご支援をいただけますようお願い申し上げます。



昨日より今日、今日より明日輝く月の輪小学校

「子供たちにとって新しく学ぶことやできるようになることが、ワクワクする学校。保護者にとって子供を通わせたい学校。教職員にとってやりがいのある学校。」こんな学校を目指します。

【学校教育目標】 ○やさしい子 ○かしこい子 ○たくましい子

【目指す学校像】 子供が生き生きと活動し、保護者や地域から信頼される学校

～お知らせ～

- お子様への届け物等も含め、本校においでの際は、最初に職員玄関インターホンで呼ぶか、職員室の職員へ直接お声がけください。
- 今月は、各学年授業参観・懇談会が予定されております。新年度の子供たちの様子をぜひご参観ください。また、新年度の役員決め等も予定されております。
- 4月26日（金）は、年に1回の引き渡し訓練が予定されております。雨天時も実施の予定です。ご多用の中とは存じますが、ご協力お願いいたします。

【4月の主な行事予定】

8日(月) 始業式・入学式(2～6年9:20 下校)	19日(金) 1年生完全給食開始 尿検査(1次)
9日(火) 特別日課3時間(2～6年11:30 下校)	22日(月) あいさつ運動
10日(水) 給食開始 4時間(2～6年13:20 下校) 身体測定・視力・聴力(2・3・6年)	5時間授業 一斉下校(14:35)
11日(木) 5時間授業 身体測定・視力・聴力(1・4・5年)	23日(火) 滑川町教育委員会訪問 授業参観(たんぼぼ)
12日(金) 1年生を迎える会 授業参観(5・6年生) 身体測定・視力・聴力(たんぼぼ)	24日(水) 体育集会
15日(月) 1年生簡単給食(18日まで)	25日(木) 心電図検査(1年生) クラブ
16日(火) 授業参観(3・4年生)	26日(金) 避難訓練・引き渡し訓練 (親子下校:14:35)
17日(水) ふれあい弁当 授業参観(1・2年生)	29日(月) 昭和の日
18日(木) 全国学力学習状況調査(6年生) 委員会	30日(火) お話集会



始業式での校長講話から

新年度。新しい学年の始まりです。新しい学年・新しいクラス 期待やゆしみ 不安など、それぞれ思いをもっていることでしょう。そんなみなさんに、やってほしいことがあります。それは「自分はこんなふうになりたい」という目標をもつことです。

目標をもって過ごす1年と、ただなんとなく過ごす1年では、1年後がちがいます。

ちなみに、月の輪小学校の目標は「やさしい子 かしこい子 たくましい子」です。

校長先生は、その目標をこんなふうを考えています。

「やさしい子」・・・自分も他の人も大切にできる子 挨拶ができる子

「かしこい子」・・・その学年で身に付けることをしっかり学べる子

「たくましい子」・・・すぐに「無理」とあきらめず苦手なことにも挑戦できる子

この後、学年やクラスの目標を立てると思います。それぞれの学年ごとにも考えてみてください。

ところで みなさんは 「心」と「行動」どちらが大事だと思いますか？

薬師寺のお坊さんのお話ですが、「面白くない つまらない」と思って授業を受けていると、つい眠くなったり、手悪さをしたり それは自分の中のなまけやあきらめの心がそうさせているのかもしれない。でも、無理矢理にでも姿勢をピツとして、顔を上げると元気な心が生まれてくる。「心が行動を決め、行動は心を変える」と話されていました。

例えば、ここに二人の人がいたとします。

A 「心の底から優しいことをしたいと思っているのに、人の目を気にしたり、他の人になんと思われるのかが気になったりして、何もできない人」

B 「決して純粋な理由だけではないけれど、善いことを実際に行っている人」

さて、どちらが人として価値があると思われるでしょうか。

人は行いや行動の積み重ねでこそ評価されていくのだと私は思います。そもそも人の心の中など簡単にはわからないですよ。私など、自分の心さえよくわからないことがあります。だからこそ、みなさんには「善い行いだ!」と思うことは行動に移してほしいのです。今日からの新しい学年で、目標をもって、それにむかって行動してください。

「よし やるぞ!」と思っていても行動を続けられる人は、時間がたつにつれてどんどん減っていきます。続けることは、だれにとっても、大変難しいことだと思います。でも、大丈夫。みなさんには、それを応援する人がいます。

それは、先生や友達、家族の方々です。もちろん 私も応援していますよ。

新しい学年が始まりました。まずは、目標を決め、新しい学年の一步を力強く踏み出しましょう。